

地域金融推進のための調査結果 (令和6年度)

令和7年2月
青森県

「地域金融推進のための調査結果」の発行にあたって

県では、平成20年1月に「今後の県内中小企業金融円滑化に向けた総合対策プラン」を策定し、以降、関係機関の連携による地域密着型金融の推進等に取り組んできました。

また、その推進状況を評価するため、毎年度、県内中小企業等へのアンケート調査結果を基にしたリレバン・レポートを作成し、中小企業と金融機関の相互理解の状況等を把握するとともに、関係機関の取組の改善等に役立ててきています。

平成30年度以降は、「青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版」で定めた基本方針に基づいて取組を進めてきましたが、令和4年度に同プランの終期が到来したため、令和5年度に「地域金融推進協議会設置要綱」を策定し、引き続き地域密着型金融の実現に向けた取組を推進しています。

「地域金融推進のための調査結果（令和6年度）」では、これまで継続して調査を行ってきた事項に加え、県内企業の課題解決や成長のための金融機関による支援について取り上げています。

本調査結果が県内中小企業金融の円滑化の一助となれば幸いです。

最後に、アンケート調査に御協力いただいた中小企業者の皆様、並びに調査票のとりまとめに御尽力いただいた商工団体を始めとする関係者にお礼申し上げ、作成にあたっての御挨拶といたします。

令和7年2月

青森県経済産業部長 三浦 雅彦

地域密着型金融とは

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出金等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル（平成15年3月27日金融審議会報告）」である。

その本質は・・・

長期的な取引関係により得られた情報を基に、質の高い対面交渉等を通じて、早い時点で経営改善に取り組むとともに、中小企業金融における貸出機能を強化することにより、金融機関（メインバンク）自身の収益向上を図ること。

目次

| | |
|---|-----------|
| I アンケート調査の概要 | 1 |
| II 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の満足度 | 2 |
| 1 総合満足度 | |
| 2 個別項目別満足度 | |
| 3 職員の訪問回数と満足度の関係 | |
| III 中小企業の資金調達の現状 | 7 |
| 1 融資や条件変更の謝絶経験割合 | |
| 2 謝絶理由 | |
| 3 謝絶時における金融機関（メインバンク）からのフォローの状況 | |
| IV 中小企業と金融機関（メインバンク）の相互理解促進への取組状況等 | 10 |
| 1 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の情報提供の状況 | |
| 2 試算表・資金繰り表・事業計画の作成状況 | |
| 3 中小企業の事業内容に対する金融機関（メインバンク）の理解度 | |
| 4 “金融機関（メインバンク）の理解度”と“個別項目別満足度”との関係 | |
| V 県内企業の課題解決や成長のための支援 | 18 |
| 1 現在抱えている経営上の課題 | |
| 2 金融機関に期待する支援 | |
| VI 中小企業の潜在力発揮に向けた伴走支援の更なる強化 | 19 |
| VII 金融機関における資金供給等の状況 | 20 |
| 1 金融機関における資金供給の現状 | |
| 2 金融機関における多様な資金供給の状況 | |
| 3 経営改善支援の取組 | |
| 4 セミナー・研修会・勉強会等の開催 | |
| 5 ビジネスマッチング支援 | |
| 6 人材育成の取組 | |
| 7 県内金融機関・商工団体等における特徴的な取組 | |

I アンケート調査の概要

| | |
|------|--|
| 調査対象 | 県内に事業所を有する中小企業（個人・法人） 2,000件 |
| 調査方法 | 県内各商工会議所・商工会、青森県中小企業団体中央会、その他業界団体の協力による調査票の配布・回収 |
| 調査時期 | 令和6年10月1日～令和6年11月30日 |
| 回答率 | 1,322件/2,000件（66.1%） |

| 基本情報 | 回答状況（件数） |
|----------|--|
| 業種別 | 建設業：346 製造業：126 卸売業：83 小売業：274 運輸業：28 不動産業：17 サービス業：376 その他：55 無回答：17 |
| 経営形態別 | 個人：650 法人：669 無回答：3 |
| 従業員別 | 0人：259 1～5人：642 6～20人：247 21～50人：108 51～100人：30 101人以上：33 無回答：3 |
| 業績別 | 上向き：258 横ばい：686 下向き：367 無回答：11 |
| 所在地域別 | 東青地域：200 中南地域：210 三八地域：203 西北地域：162 上北地域：358 下北地域：123 県外：1 無回答：65 |
| ライフステージ別 | 創業から5年以内：116 成長段階：132 安定期：586 経営改善が必要：394 抜本的な事業再生が必要：75 無回答：19 |
| 年商別 | 1,000万円未満：302 1,000～3,000万円未満：374 3,000～5,000万円未満：147 5,000万円～1億円未満：162 1億円以上：322 無回答：15 |
| 借入残高 | ある：743 ない：575 無回答：4 |

- 1 -

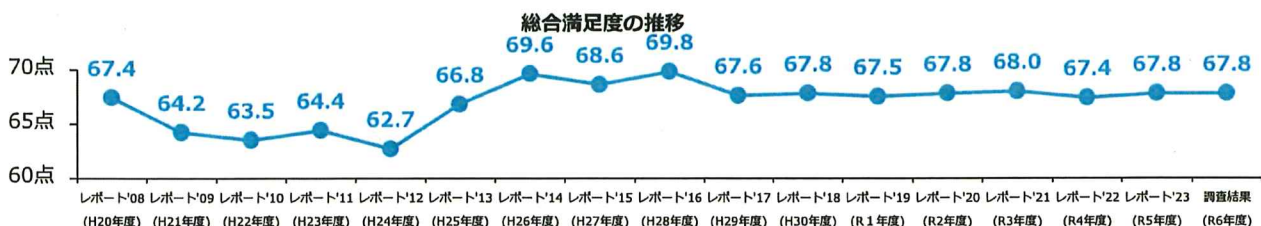
II 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の満足度

1 総合満足度

アンケートの回答（「大変満足」「かなり満足」「まあ満足」「普通」「やや不満」「かなり不満」「大変不満」）を点数化したもの。

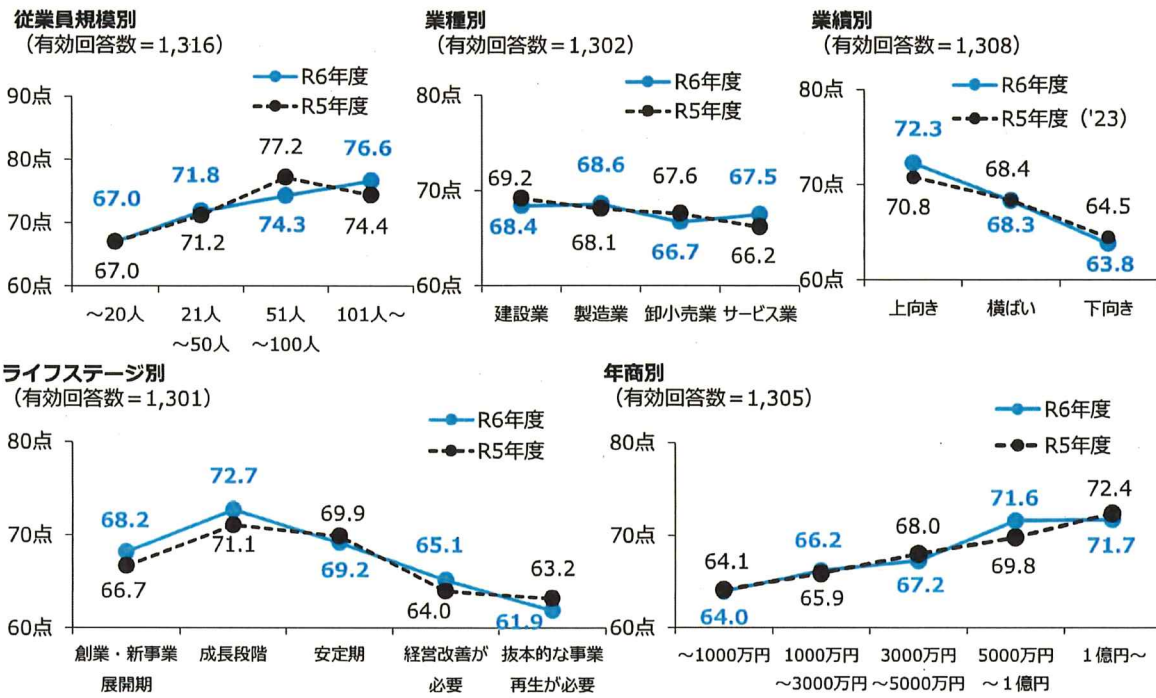
- 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の総合満足度は**67.8点**で、昨年度と同点となった。
- 金融機関（メインバンク）からの「借入（残高）あり」と回答した中小企業の総合満足度は**71.6点**、「借入（残高）なし」と回答した中小企業では**62.9点**となった。

| | |
|--|--|
| <p>総合満足度 67.8点 (n=1,322/有効回答数=1,319) (R5年度 67.8点)</p> | <p>借入あり 71.6点 / 借入なし 62.9点 (R5年度 70.6点) / R5年度 63.7点)</p> <p>令和6年8月末現在における金融機関（メインバンク）からの借入（残高）の有無</p> |
|--|--|



- 2 -

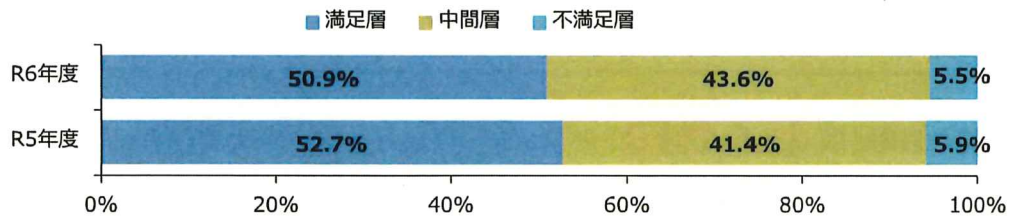
総合満足度 (従業員規模別、業種別、業績別、ライフステージ別、年商別)
(n=1,322)



- 3 -

■ 満足度の構成割合は、「中間層」が増加し、「満足層」「不満足層」が減少した。

「満足層」、「中間層」、「不満足層」の構成割合 (n=1,322/有効回答数=1,319)



「満足層」、「中間層」、「不満足層」とは

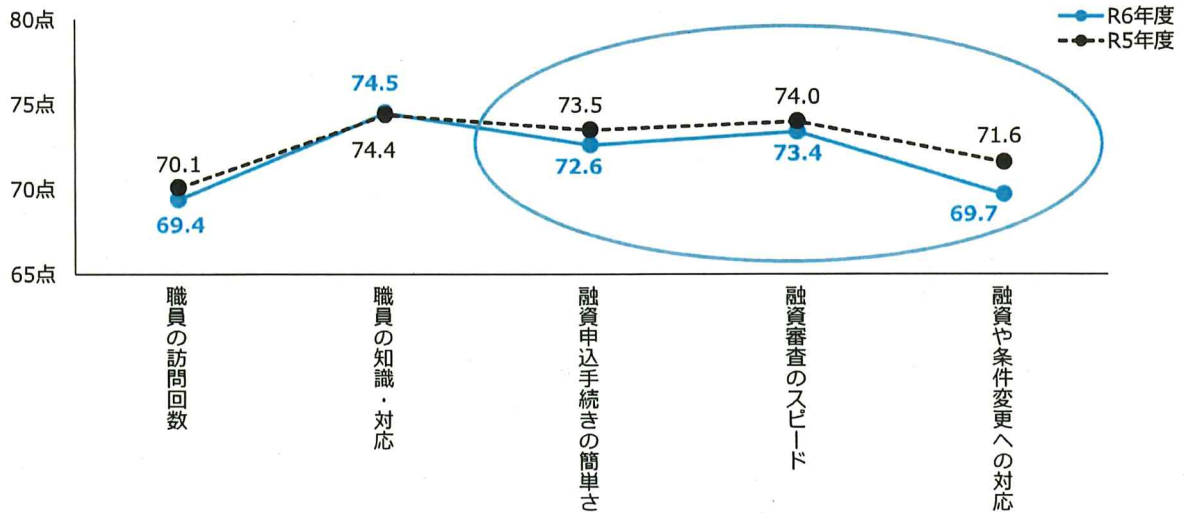
総合的な満足度の回答選択肢

- | | | |
|---------|--------|-----------------------|
| 1 大変満足 | } 満足層 | サンプル数 672 (構成比 50.9%) |
| 2 かなり満足 | | |
| 3 まあ満足 | | |
| 4 普通 | } 中間層 | サンプル数 575 (構成比 43.6%) |
| 5 やや不満 | | |
| 6 かなり不満 | } 不満足層 | サンプル数 72 (構成比 5.5%) |
| 7 大変不満 | | |

- 4 -

2 個別項目別満足度

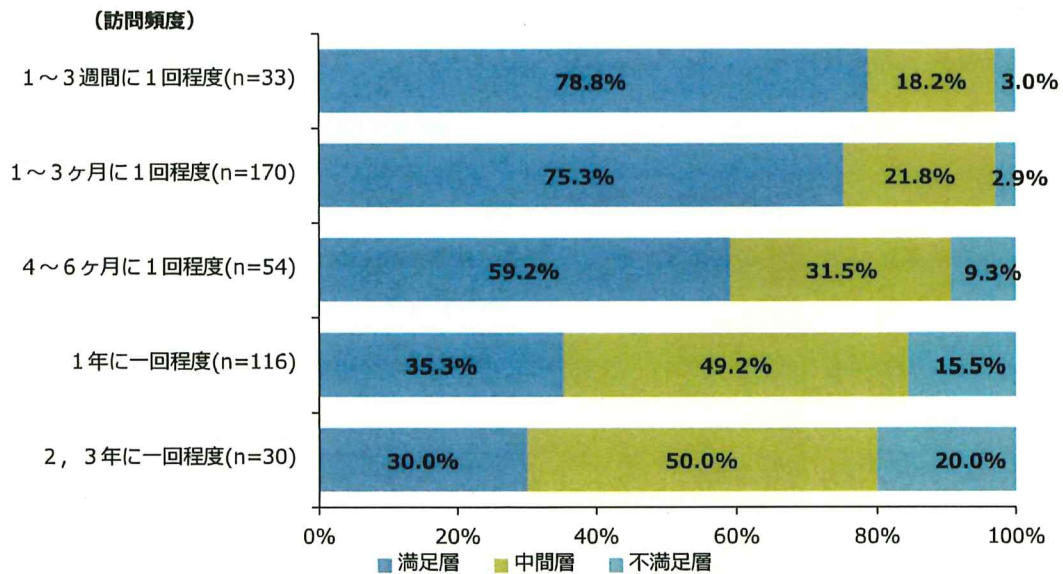
アンケートの回答（「満足」「まあ満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」）を点数化したもの。



個別項目満足度は、融資の対応に関連する項目が低下している。

- 5 -

3 職員の訪問回数と満足度の関係



職員の訪問頻度が高いと回答した中小企業は、満足層の割合が多い傾向にある。

- 6 -

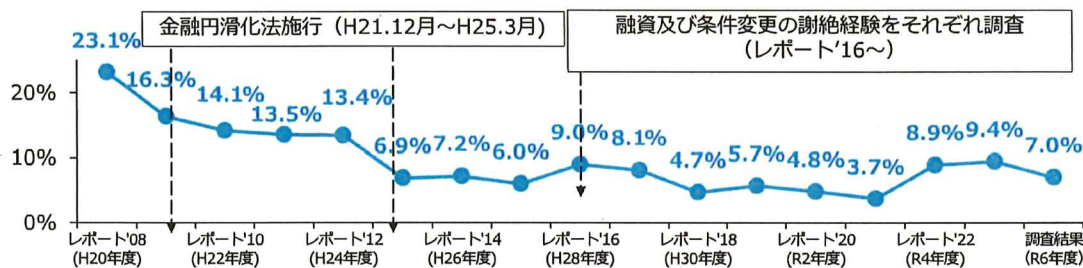
Ⅲ 中小企業の資金調達の実況

1 融資や条件変更の謝絶経験割合

- 「融資」又は「条件変更」を「謝絶された経験がある」と回答した中小企業の割合は**7.0%**で、昨年度（9.4%）と比較して低下した。
- 融資の謝絶経験割合は**5.9%**で、昨年度（8.5%）と比較して低下した。
- 条件変更（金利引下げ、支払猶予、返済期限延長等）の謝絶経験割合は**6.4%**で、昨年度（8.6%）と比較して低下した。



融資又は条件変更を謝絶された割合の推移

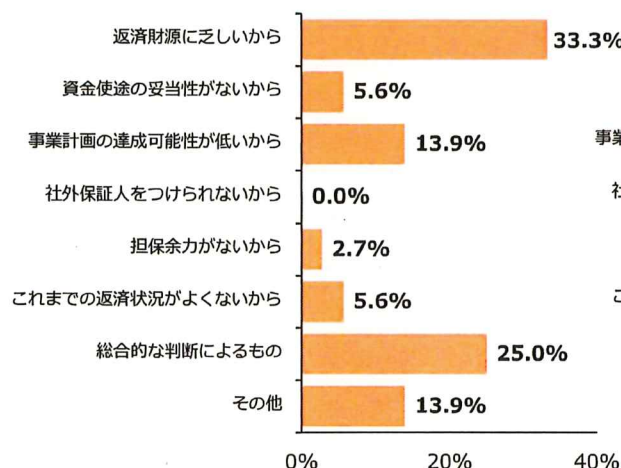


融資、条件変更ともに謝絶経験割合は低下している。

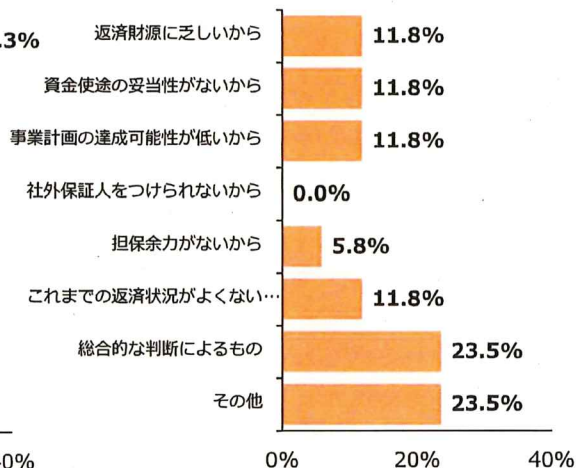
2 謝絶理由

- 融資の謝絶理由は、「返済財源に乏しいから」が最も多かった。
- 条件変更の謝絶理由は、「総合的な判断によるもの」「その他」が多くを占めた。

融資の謝絶理由 (複数回答、n=36)

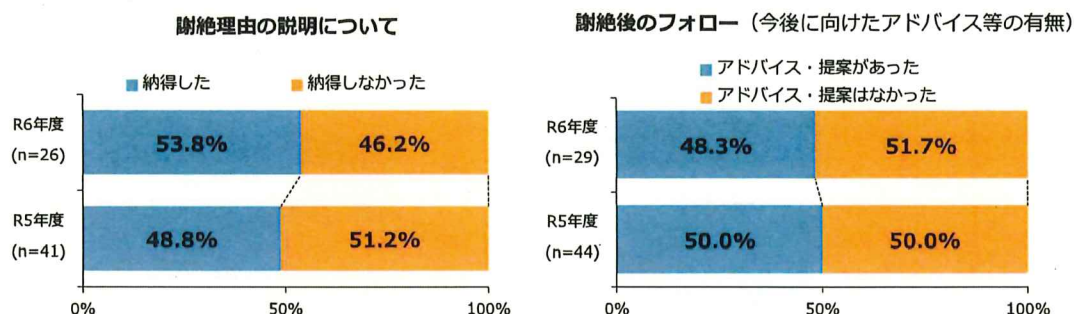


条件変更の謝絶理由 (複数回答、n=17)



3 謝絶時における金融機関（メインバンク）からのフォローの状況

- 謝絶理由の説明に対して「納得した」と回答した中小企業の割合は、融資又は条件変更の謝絶経験がある中小企業者の53.8%で昨年度（48.8%）と比較して増加した。
- 謝絶後のフォローについて「アドバイス等があった」と回答した中小企業の割合は、48.3%で昨年度（50.0%）と比較して減少した。

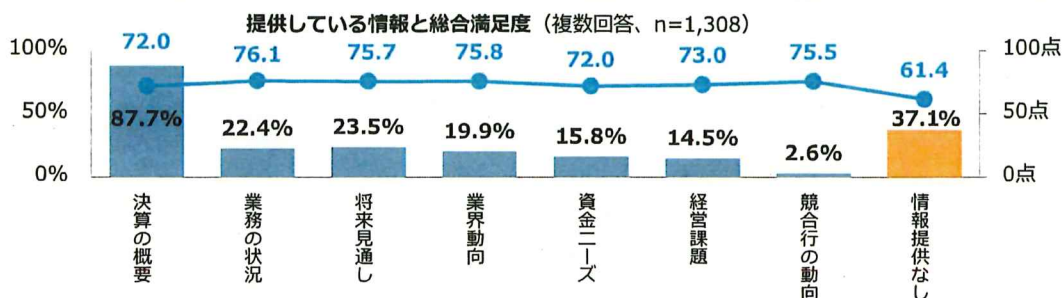
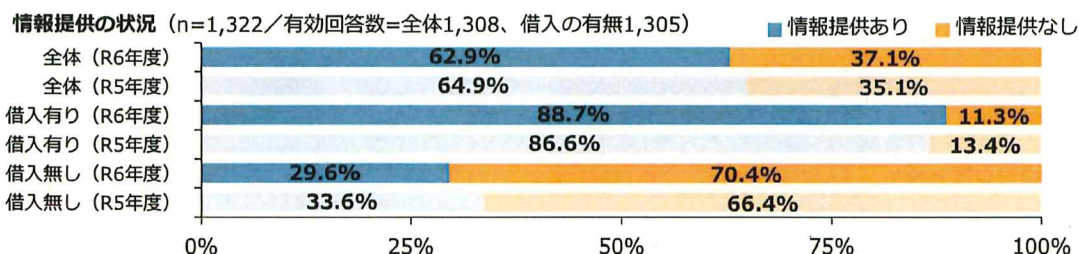


- 9 -

IV 中小企業と金融機関（メインバンク）の相互理解促進への取組状況等

1 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の情報提供の状況

- 金融機関（メインバンク）に対し「情報を提供している」と回答した中小企業の割合は、全体の62.9%で、昨年度（64.9%）と比較して減少した。
- 何らかの情報提供を行っている中小企業の総合満足度が比較的高くなっている。



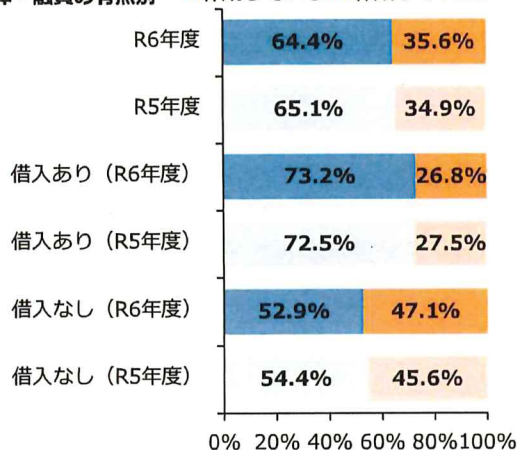
- 10 -

2 試算表・資金繰り表・事業計画の作成状況

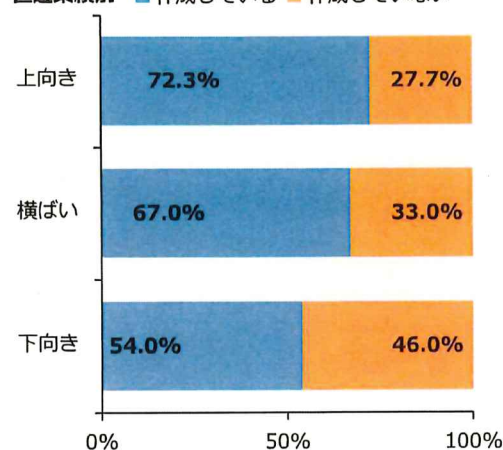
- 「試算表」を「作成している」と回答した中小企業の割合は、全体の64.4%で、昨年度（65.1%）と比較して減少した。
- 直近業績が良い企業ほど、作成割合が高かった。

試算表作成の有無 (n=1,322/有効回答数=1,305)

全体・融資の有無別 ■ 作成している ■ 作成していない



直近業績別 ■ 作成している ■ 作成していない

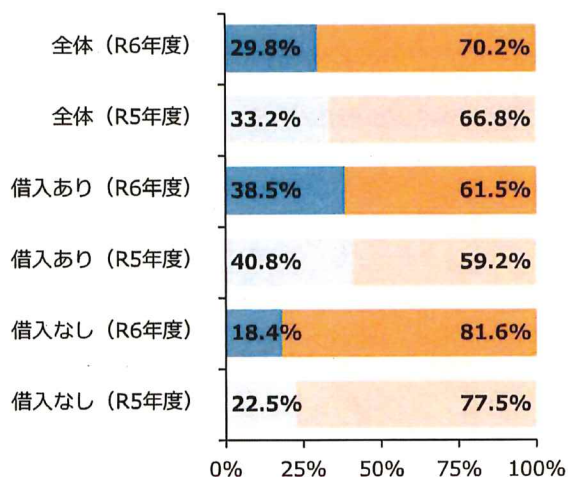


- 11 -

- 「資金繰り表」を「作成している」と回答した中小企業の割合は、全体の29.8%で、昨年度（33.2%）と比較して減少した。
- 「事業計画」を「作成している」と回答した中小企業の割合は、全体の21.9%で、昨年度（26.3%）と比較して減少した。

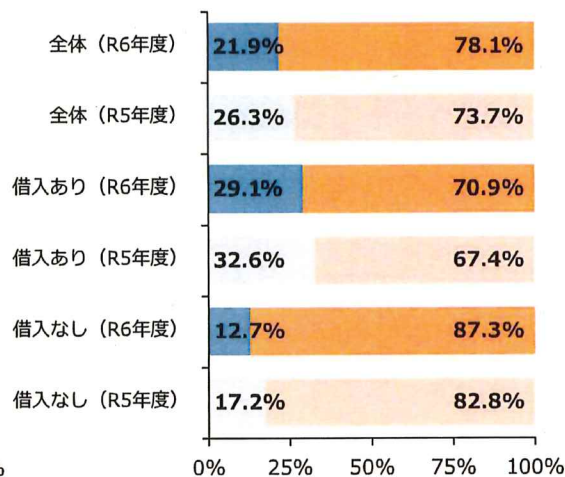
資金繰り表作成の有無
(n=1,322/有効回答数=1,294)

■ 作成している ■ 作成していない



事業計画作成の有無
(n=1,322/有効回答数=1,291)

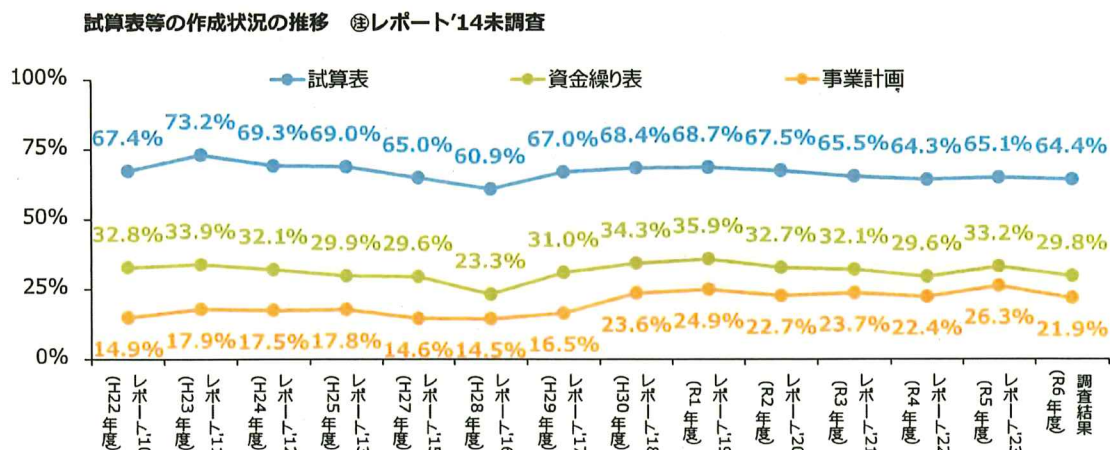
■ 作成している ■ 作成していない



- 12 -

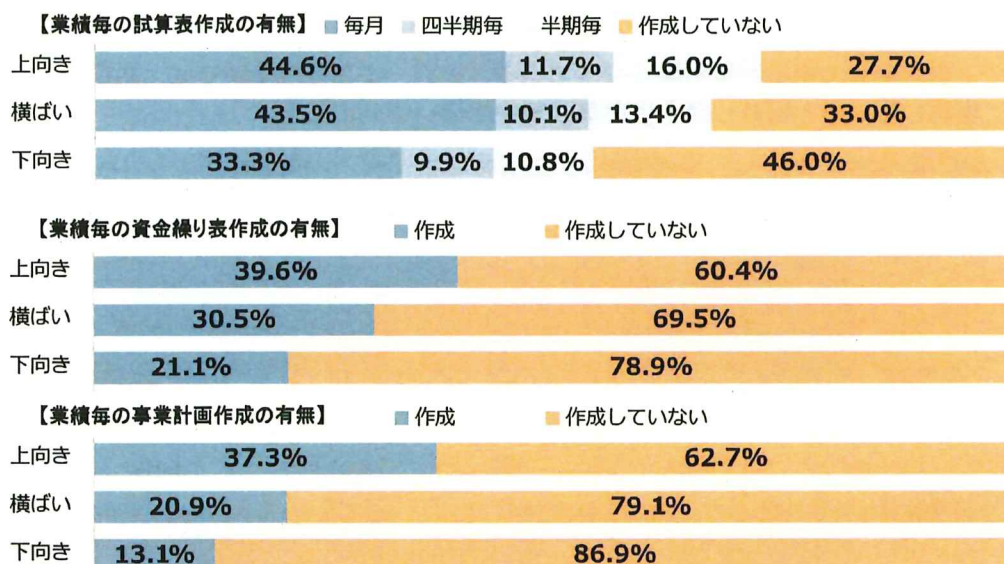
「試算表」「資金繰り表」「事業計画」の作成状況まとめ

- 試算表、資金繰り表、事業計画の作成割合が、いずれも昨年度より減少した。



- 13 -

- 業績が上向きな中小企業ほど試算表、資金繰り表、事業計画の作成割合が高い。



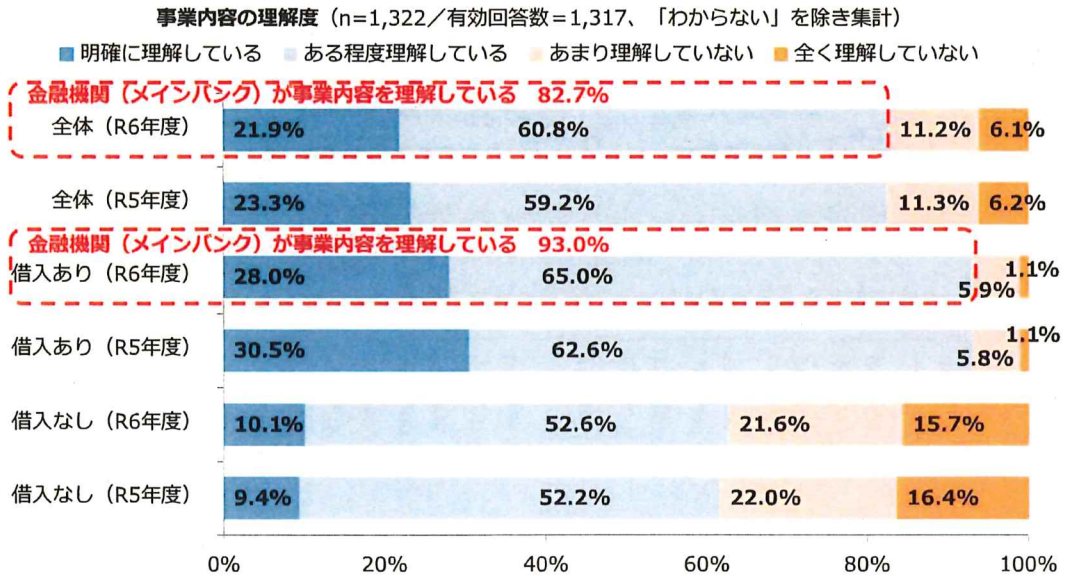
試算表、資金繰り表及び事業計画の作成割合は、前回（昨年度）と比較して減少傾向にある。

業績が上向きな企業ほど試算表等の作成割合が高い傾向にある。引き続き、試算表等の作成を事業者側に提案することや、作成支援を行うことが必要である。

- 14 -

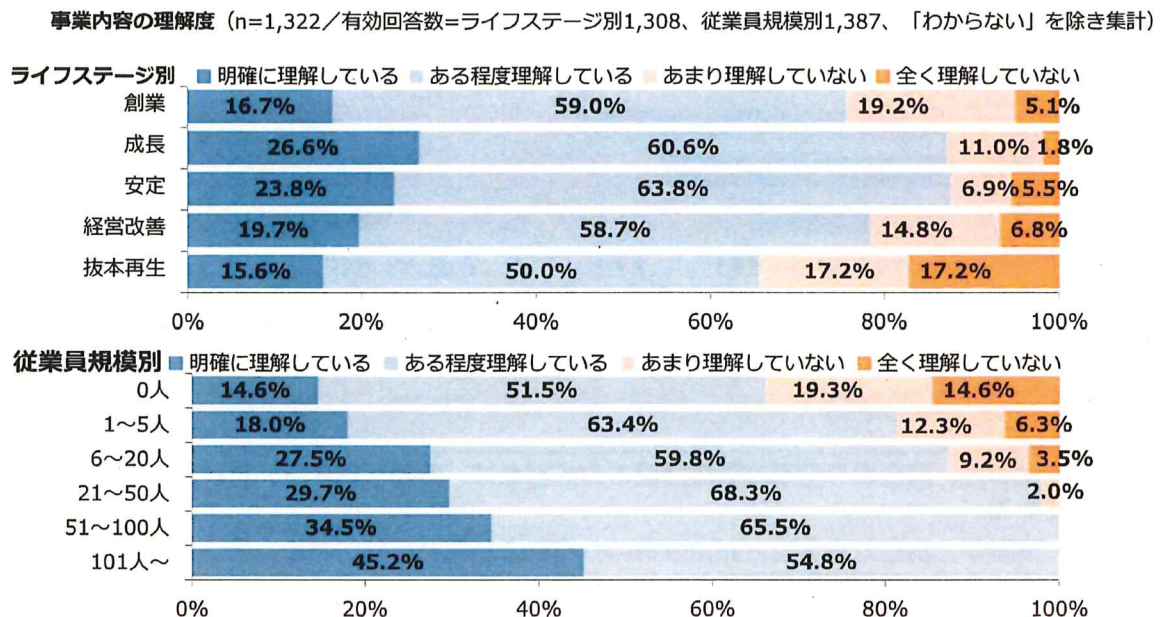
3 中小企業の事業内容に対する金融機関（メインバンク）の理解度

- 自社の事業内容を金融機関（メインバンク）が理解している（「明確に理解している」 + 「ある程度理解している」）と回答した中小企業の割合は、全体の82.7%で、昨年度（82.5%）と比較して増加した。
- 「借入（残高）あり」と回答した中小企業では93.0%で、昨年度（93.1%）と比較して減少した。



- 15 -

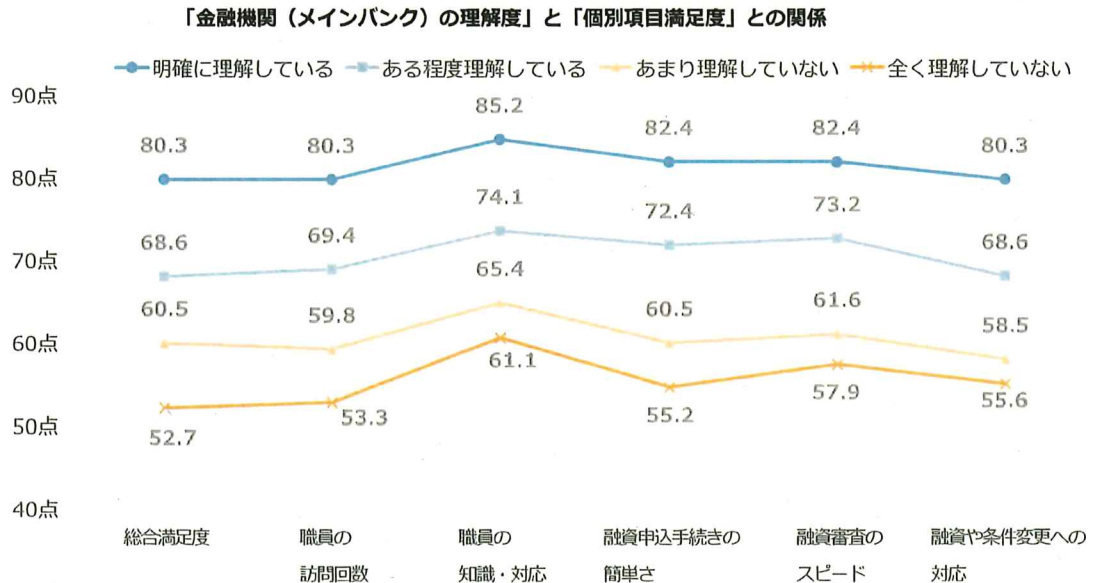
- ライフステージ別では、自社の事業内容を金融機関（メインバンク）が理解している（「明確に理解している」 + 「ある程度理解している」）と回答した中小企業の割合は、「安定期」の企業が最も高くなっている。また、従業員規模別では、規模が大きい程、理解していると回答した中小企業の割合が高い傾向にある。



- 16 -

4 “金融機関（メインバンク）の理解度”と“個別項目別満足度”との関係

- 金融機関（メインバンク）が事業内容を理解していると回答した中小企業ほど、個別項目満足度が高くなっている。



- 17 -

V 県内企業の課題解決や成長のための支援

県内企業の経営上の課題解決や成長のために金融機関に期待する支援の内容について、回答結果をとりまとめた。

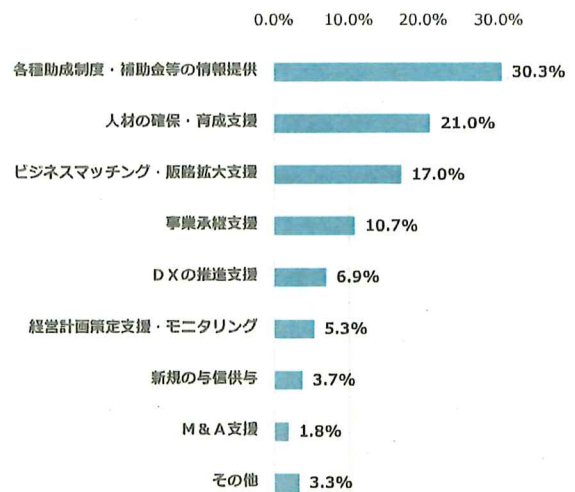
1 現在抱えている経営上の課題

(複数回答 n=2,590)



2 金融機関に期待する支援

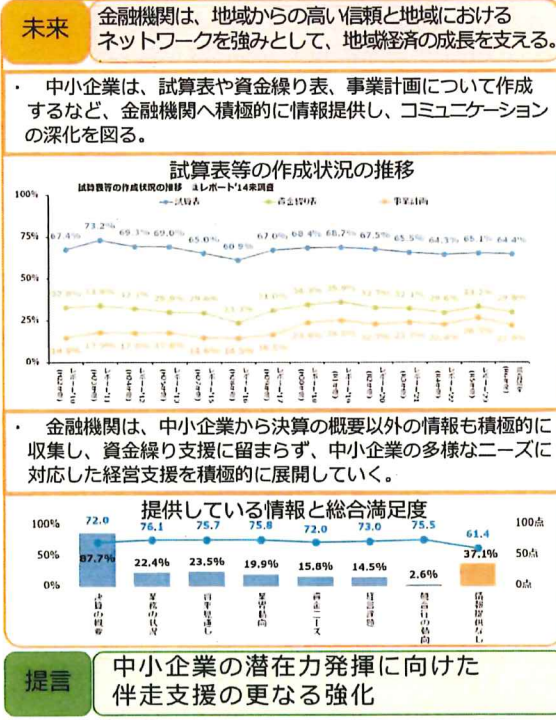
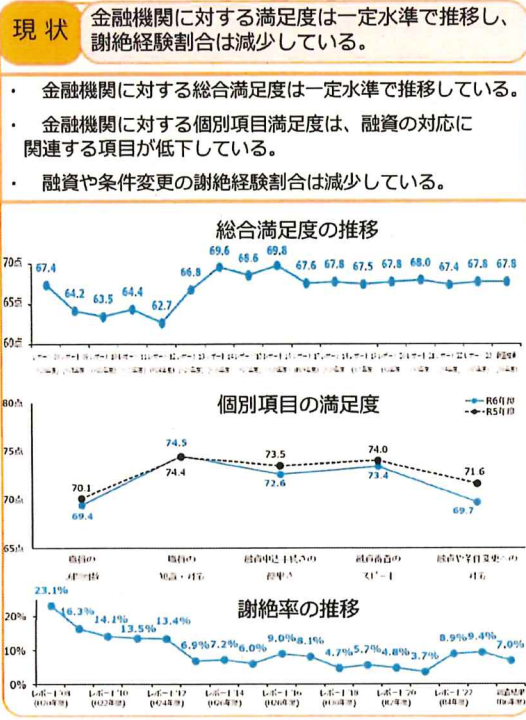
(複数回答 n=1,866)



人手不足や物価高に課題を抱える企業の割合が多く、金融機関による積極的な支援が期待されている。

- 18 -

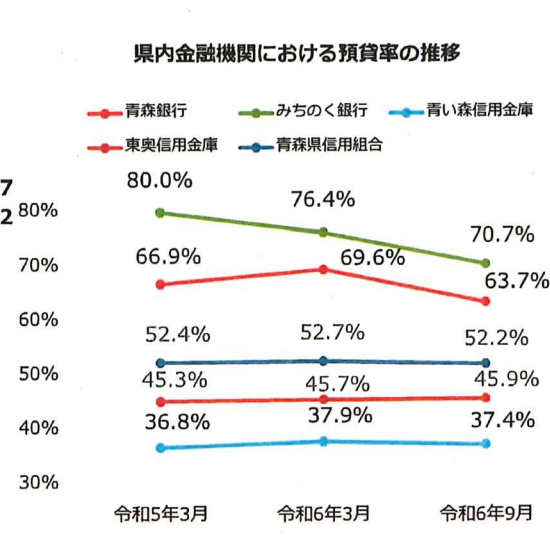
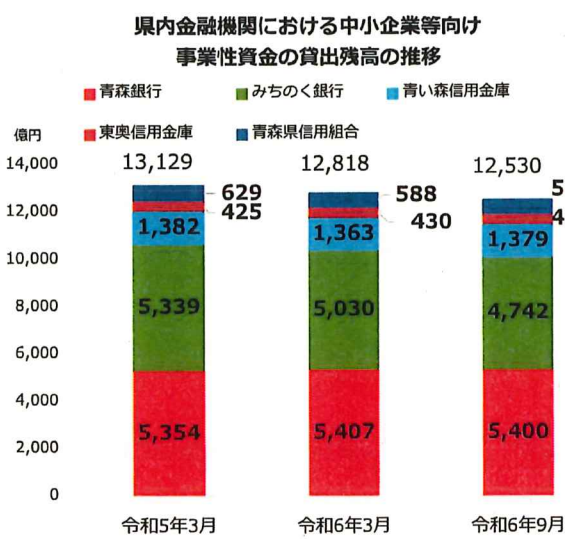
VI 中小企業の潜在力発揮に向けた伴走支援の更なる強化



VII 金融機関における資金供給等の状況

1 金融機関における資金供給の現状

- 県内に本店を有する金融機関における中小企業等向け事業性資金の貸出残高は、減少傾向で推移している。
- 県内金融機関における預貸率は、一部を除き横ばいから低下傾向で推移している。



2 金融機関における多様な資金供給の状況

- 多様な資金供給の状況として、ABLや私募債、経営者保証ガイドラインの活用等の手法による資金供給の取扱いが進んでいる。
※県内に本店を有する金融機関の実績

| 種類 | 活用のメリット | 直近の実績* (令和5年度～令和6年度上半期) | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|--|--------|-----|-----|--------|-----------------------|-------|-------|-------|-------------|-----|-----|-----|
| ABL (動産・売掛金担保融資) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 借り手にとっては、これまで担保としてあまり活用されてこなかった動産・売掛金担保を活用することにより、円滑な資金調達に資することが期待される。 ・ 金融機関にとっては、中小企業の動産・売掛金担保などを継続的にモニタリングすることを通じて、中小企業の経営実態をより深く把握することが可能となり、信用リスク管理の強化が期待される。 | 令和5年度 35件 67億円 令和6年度上半期 32件 51億円 | | | | | | | | | | | | |
| 私募債 (少数・特定の投資家を対象に発行される社債) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業にとっては、資金調達の多様化が図られるとともに、固定金利の長期安定資金を調達できるほか、毎月の返済がない（一括償還）場合もあり、返済計画に余裕が持てる、中小企業のイメージアップ、発行手続きが簡単などのメリットがある。 | 令和5年度 113件 100億円 令和6年度上半期 62件 62億円 | | | | | | | | | | | | |
| ファンドを通じた出資 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業にとっては、資金調達の手段として重要な選択肢の一つであり、（融資のような）担保や返済期限、利息の支払いがなく、ファンドの設立目的（創業、成長支援、新事業展開、事業再生等）達成に向けた経営上の支援も期待できる、などのメリットがある。 | ブロクレアまちづくりファンド、 ブロクレアHD地域共創ファンド、 東日本広域復興支援ファンド、 PNB-INSPIREファンド | | | | | | | | | | | | |
| 経営者保証ガイドラインの活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営者にとっては、一定の要件の下で経営者保証に過度に依存した融資償行が改善され、思い切った事業展開や早期の事業再生などに取り組みやすくなる、などのメリットがある。 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度上半期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規に無保証で融資した件数 (ABL除く)</td> <td>5,519</td> <td>6,413</td> <td>3,853</td> </tr> <tr> <td>保証契約を解除した件数</td> <td>610</td> <td>847</td> <td>303</td> </tr> </tbody> </table> | | 4年度 | 5年度 | 6年度上半期 | 新規に無保証で融資した件数 (ABL除く) | 5,519 | 6,413 | 3,853 | 保証契約を解除した件数 | 610 | 847 | 303 |
| | 4年度 | 5年度 | 6年度上半期 | | | | | | | | | | | |
| 新規に無保証で融資した件数 (ABL除く) | 5,519 | 6,413 | 3,853 | | | | | | | | | | | |
| 保証契約を解除した件数 | 610 | 847 | 303 | | | | | | | | | | | |

- 21 -

3 経営改善支援の取組

- 経営課題を有する取引先中小企業を経営改善支援先と位置づけ、解決に向けて取り組んでいる。

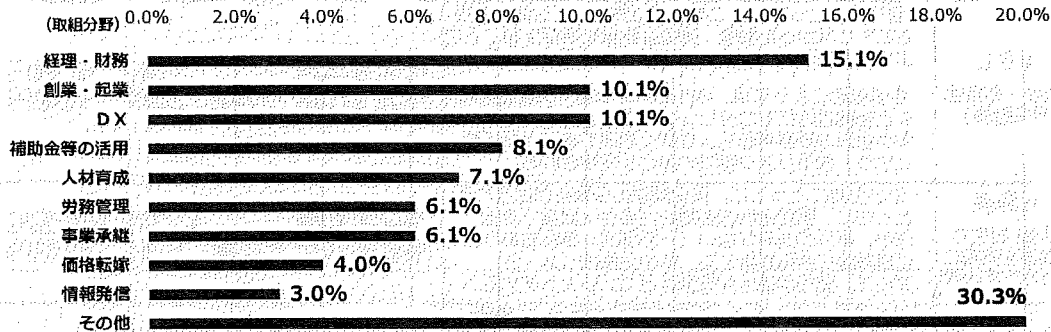
| | 期初債務者数* | うち経営改善支援取組先数 α* | うち期末に債務者区分がランクアップした先数 β* (ランクアップ率 β/α) | うち再生計画策定先数* |
|---------|---------|-----------------|---|-------------|
| 令和3年度実績 | 27,161 | 591 | 48 (8.1%) | 152 |
| 令和4年度実績 | 27,470 | 742 | 29 (3.9%) | 159 |
| 令和5年度実績 | 25,782 | 742 | 31 (4.2%) | 198 |

※県内に本店を有する金融機関の実績の合計

- 22 -

4 セミナー・研修会・勉強会等の開催

- 県内の金融機関及び商工団体等において、中小企業の経営力強化等に向けて、経営や金融、補助金等の各分野をテーマとした勉強会・研修会・セミナー等が開催されている。



| 実施機関 | 県内金融機関・商工団体によるセミナー・研修会等（主なもの） |
|---------|---|
| 青森銀行 | ■新生あおり創生パートナーズの挑戦と創造～地域のミライを語ろう～ ■サステナブル経営×働き方改革 ■あおりバリューアップコミュニティMEETUP ■サステナブル経営の実践 |
| みちのく銀行 | ■サステナブル経営×働き方改革 ■サステナブル経営の実践 ■事業承継対策セミナー |
| 青い森信用金庫 | ■ビジネスマナー研修・資産形成セミナー ■青年経営者の会青い森しんきんNEXASセミナー |
| 東奥信用金庫 | ■21あおり合同ミニセミナー・経営相談室 ■中小企業財務セミナー ■東奥信用金庫講演会 ■中小企業経営力強化研修会 |
| 青森県信用組合 | ■副業人材セミナー |

| 実施機関 | 県内金融機関・商工団体によるセミナー・研修会等（主なもの） |
|-----------|---|
| 青森県信用保証協会 | ■ここを押さえると安心！起業や創業初期に知っておきたい初めての人を雇う時の雇用契約と社会保険のこと ■初心者でも大丈夫！ショート動画×AI活用でフォロー0から100へ一気に伸ばすSNS戦略セミナー ■はじめての税務セミナー ■経営支援セミナー2024～一歩先を見据えた事業者支援のあり方～ |
| 青森商工会議所 | ■おもてなしの気持ちを伝えるインバウンド接客セミナー ■初めての消費税申告をした人のためのインボイス制度対応ポイントセミナー ■経理の基本と実務セミナー ■今どき、若手社員とのコミュニケーション 効果的な教え方・育て方セミナー ■企業の魅力を200%伝え人材の獲得・定着を叶える「選ばれる企業になるための広報・PRセミナー」 ■年収の壁対策セミナー ■知っておきたい「政府支援施策セミナー」 ■働きやすい職場をつくる「問題社員対策セミナー」 ■電子帳簿保存法デジタル取引実務対応セミナー ■～〇さんがいないから対応できませんを防ごう～「業務マニュアル作成と引継ぎのポイントセミナー(BCPセミナー)」 ■自社の強み・課題を知り「やりたいこと」を実現するための道筋をつくる「事業計画策定セミナー」 ■経理のデジタル化実践活用セミナー ■最新の労働法改正への対応と労使トラブル防止のための実務 ■DX推進のためのIT活用セミナー ■～将来の基幹社員を育成する～「若手社員・中堅社員パワーアップセミナー」 ■～基本は一生の財産～「新入社員セミナー」 ■あおスタ起業塾2024 summer ■あおスタ起業塾2024 winter ■あおスタピッチ交流会2024 ■あおスタセミナー2024「宇宙の視点で青森から新たな価値を創造する」 ■あおスタセミナー2024「地方からの価値創造で進む日本酒スタートアップが描く伝統産業のイノベーション」 ■あおスタセミナー2024「人生ゲーム～私にできる事～」 ■あおスタセミナー2024「なぜ、青森出身の元銀行員が、国際機関とグローバルプラットフォーム共創まで至ったのか？」 |
| 弘前商工会議所 | ■所得税の定額減税セミナー ■1日でわかる経理のすべてセミナー ■デジタル化対応セミナー ■求人・採用・職場定着対策セミナー ■小規模事業者持続化補助金セミナー ■政府の支援施策セミナー ■展示会集客術セミナー ■生成AIビジネス活用DX実践セミナー ■交渉力で実現させる価格転嫁 中小企業の皆様に役立つ価格交渉講習会 ■外国人雇用の最新事情と育成就労制度の概要セミナー ■SNSとWeb検索で売上UP！SNSでファンを増やしマップ検索で来客アップを実現セミナー |

| 実施機関 | 県内金融機関・商工団体によるセミナー・研修会等（主なもの） |
|---------------|--|
| 八戸商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 1日でわかる経理のすべて ■ 所得税定額減税の実務と留意点セミナー ■ 生成AIビジネス活用DX実践セミナー ■ 中小企業・小規模事業者のための経費削減の基本 ■ 外国人技能実習生や特定技能外国人等外国人材の受入れや留意事項について ■ 制度導入後のインボイス実務セミナー ■ 集客・売上アップにつながるSNS活用セミナー ■ 価格交渉講習会 ■ 年取の壁対策セミナー ■ 商品価値を高める上手な写真の撮り方・活かし方セミナー ■ 補助金・助成金活用セミナー ■ 外国人材活用フォーラム |
| 黒石商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 経営計画作成支援セミナー ■ 事業承継・融資相談会 ■ 戦略的プライシングセミナー ■ ジョブ・クラフティングセミナー |
| 五所川原商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 経営計画セミナー ■ HACCP確認セミナー ■ 採用戦略セミナー ■ 動画活用セミナー ■ 2024年問題対策セミナー（運送業者向け） ■ 賃上げと価格転嫁の対処法講座 ■ 2024年問題対策セミナー（荷主向け） ■ BCPセミナー ■ AI活用セミナー |
| むつ商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 簿記講習会 |
| 青森県中小企業団体中央会 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 中小企業施策普及講習会 ■ 組合等管理者講習会 ■ 決算・税務実務講習会 ■ 労務管理講習会 |
| 青森県商工会連合会 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 伴走型チーム支援事業『DXセミナー』 ■ 伴走型チーム支援事業『事業計画セミナー』 ■ 『定額減税』対応セミナー ■ イザ！というときに備えるBCP（事業継続計画）セミナー ■ ChatGPT活用セミナー ■ 所得税『定額減税』の実務と留意点解説セミナー |
| 青森県中小企業活性化協議会 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 経営改善計画策定支援事業制度概要申請方法等説明会 ■ 再生支援の総合的対策説明会 ■ 青森県中小企業活性化協議会の業務内容説明会 ■ 企業再生研修 |

5 ビジネスマッチング支援

- 支援中小企業（取引先・経営支援先等）の販路開拓等に向けたビジネスマッチング支援が、関係機関との連携により実施されている。

(1) 県内開催

| 実施機関 | ビジネスマッチング支援（主なもの） |
|--------------|---|
| 青森銀行 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 青函水産産業応援マッチング商談会 ■ ベストマッチオンライン商談会～九州エリア編～ ■ 国内バイヤー招聘輸出商談会 ■ 星野リゾート 青森屋「じゃわめぐ売店」商品開発個別商談会 ■ 国内バイヤー招聘商談会 |
| みちのく銀行 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 青函水産産業応援マッチング商談会 ■ ベストマッチオンライン商談会～九州エリア編～ ■ 星野リゾート 青森屋「じゃわめぐ売店」商品開発個別商談会 |
| 東奥信用金庫 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 県内中小企業・小規模事業者の販路拡大支援に向けたアライアンス |
| 青森県信用組合 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 2023 しんくみ食のビジネスマッチング展 食の相談会 |
| 青森商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 青函オンラインマッチング ■ 第11回パートナーシップ構築懇談会 |
| 弘前商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 津軽の食と産業まつり |
| 八戸商工会議所 | <ul style="list-style-type: none"> ■ (株)AKOMEYA TOKYOとの個別商談会 ■ JR東日本東北総合サービス(株)との個別商談会 |
| 青森県中小企業団体中央会 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 原子力関連業務参入促進事業懇談会 |
| 青森県商工会連合会 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 第14回津軽海峡交流圏大農林水産祭 ■ FOOD MATCH AOMORI 2024 ■ 国内バイヤー招聘輸出商談会 ■ 星野リゾート 青森屋「じゃわめぐ売店」商品開発個別商談会 ■ リーガロイヤルホテル等との産地訪問 |

(2) 県外開催

| 実施機関 | ビジネスマッチング支援（主なもの） |
|-----------|---|
| 青森銀行 | ■スーパーマーケット・トレードショー2024 |
| みちのく銀行 | ■12th沖縄大交易会2024 ■国内バイヤー招請輸出商談会 |
| 青い森信用金庫 | ■ビジネスマッチ東北2023 ■2023"よい仕事おこし"フェア ■よい仕事おこしネットワーク ■しんきんコネクト |
| 東奥信用金庫 | ■ビジネスマッチ東北2023 ■よい仕事おこしフェア ■東北しんきん"笑談".com ■しんきんコネクト ■よい仕事おこしネットワーク |
| 青森県信用保証協会 | ■Web商談会 ■OSAKAビジネスフェア2023 |
| 青森商工会議所 | ■OSAKAビジネスフェア2023 ■東京ビジネスチャンスEXPO ■にっぽんの宝物JAPANグランプリ |
| 弘前商工会議所 | ■エコプロ2023 ■塩竈・牡蠣まつり ■第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024 |
| 八戸商工会議所 | ■feel NIPPON |
| 青森県商工会連合会 | ■ニッポン全国物産展2023 ■スーパーマーケットトレードショー2024 |

6 人材育成の取組

- 県内の金融機関及び商工団体において、目利き能力やコンサルティング能力の向上に向けて、事業性評価や伴走型支援等をテーマとした研修受講や資格取得が行なわれている。

| 実施機関 | 人材育成の取組（主なもの） |
|--------------|---|
| 青森銀行 | ■法人FA養成 ■動産評価アドバイザー ■JGAP指導員（農産） ■JGAP指導員（畜産） ■事業性評価アドバイザー ■M&Aシニアエキスパート ■経営財務コンサルタント ■動産評価アドバイザー |
| みちのく銀行 | ■支店長向け勉強会 ■「再生支援の総合的対策」等に関する説明会 ■介護業審査研修 |
| 青い森信用金庫 | ■丁稚研修 ■渉外実践教育プログラム ■コンプライアンスプログラム ■キャリアデザインセミナー ■アンガーマネジメント研修 ■対話力向上研修 |
| 東奥信用金庫 | ■貸出金管理回収研修 ■財務基礎研修 ■事業性評価研修 ■経営支援等実践研修 |
| 青森県信用組合 | ■審査業務トレーナー研修 ■業種別着眼点研修 |
| 青森県信用保証協会 | ■中小企業診断士 ■信用調査検定 ■部長・課長・課長補佐・係長・初級職員研修 ■人事考課者研修 ■経営支援力強化講座 ■事業再生支援アドバンス・基礎講座 ■経営アドバイザーフォロー講座 ■インキュベーションマネージャー養成研修 ■若手向け内部研修 |
| 青森商工会議所 | ■基礎研修 経営診断基礎(商業コース) ■基礎研修 税務・財務診断 ■経営指導員等研修会 ■補助員等研修会 ■専門研修「AI・IoT活用による生産性向上支援の進め方」 |
| 弘前商工会議所 | ■商圏レポートMieNa所内勉強会 ■商圏レポートMieNa活用セミナー ■経営支援基幹システム「Bizミル」活用研修 ■GXスキルアップセミナー ■経営指導員等研修会 ■商工会議所経営指導員全国研修会 |
| 八戸商工会議所 | ■中小企業・小規模事業者支援力向上研修 ■基礎研修「税務・財務診断」 ■中小企業支援担当者研修「経営診断基礎」(商業コース) ■インキュベーションマネージャー養成研修 |
| 黒石商工会議所 | ■伴走型支援に役立つ知識力と質問力 ■事業承継・廃業支援の進め方 |
| 五所川原商工会議所 | ■税務研修 |
| むつ商工会議所 | ■創業支援セミナー（実践編） |
| 青森県中小企業団体中央会 | ■情報提供研修 ■事務局長等研修 ■実務者研修 ■部課長等管理者研修 |
| 青森県商工会連合会 | ■経営指導員研修会 ■商工会職員(主事)研修会 ■商工会職員(主査)研修会 ■商工会職員(主査・主事合同)研修会 ■パソコン研修会 ■業務(分野)別研修会 |

7 県内金融機関・商工団体等における特徴的な取組

- 金融機関と関係機関との連携や、商工団体における創業支援に向けた取組など、支援機関のコンサルティング機能の強化が図られている。

| 実施機関 | 特徴的な取組（主なもの） |
|--------|---|
| 青森銀行 | <ul style="list-style-type: none"> ■ サステナブル経営支援にかかる融資制度の取扱開始 事業者のサステナブル経営の実践と高度化を支援するべく、設定するサステナブル経営にかかる目標の達成状況に応じて金利優遇する融資制度の取扱いを開始。 ■ 「健康経営」サポートサービスの取扱開始 事業者の「健康経営」取組状況を診断し、評価結果を還元するほか、経営課題の整理・解決を通じた「健康経営」の実現をサポートするサービスの取扱いを開始。 ■ ㈱バイウィルとの業務提携 ㈱バイウィルのサービス紹介を通じて、J-クレジットなどのカーボンプレジットをはじめとする「環境価値」の創出・流通や事業者の脱炭素経営を促進し、地域企業や地域社会のカーボンニュートラルに向けた取り組みを支援。 |
| みちのく銀行 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 八戸市の空き家等対策に関する連携協定締結 八戸市内で増加する空き家等を円滑に解消するため、協定参加団体が有する専門的な資格、知見、技術等を活かして相互に連携協力し、空き家等の適正管理、流通促進、活用等、総合的な空き家対策を推進することを目的とする。当行は、八戸市に営業店を有する地域社会の一員として、地域貢献の観点から本協定を締結した。 ■ 能代市事業承継支援に関する連携協定締結 連携協定参加者が相互に連携・協力をし、事業者の円滑な事業承継を支援することにより、事業者の持続的な発展を目的としている。当行は、地域貢献の観点から参加することとした。 ■ 青森商工会議所青年部主催「ジュニアエコノミカレッジin青森」への協賛ならびに審査員の派遣 小学生が模擬株式会社を設立して、仕入、製造、販売、決算、納税までの一連のビジネスサイクルを体験することで、自らが決断し行動する人材の育成と起業家精神を養い、地元中小企業の将来を担う後継者育成を図り、地域経済の発展に将来的に結びつけることを目的とする取組み。当行は協賛するとともに審査員の派遣を実施した。（次ページに続く） |

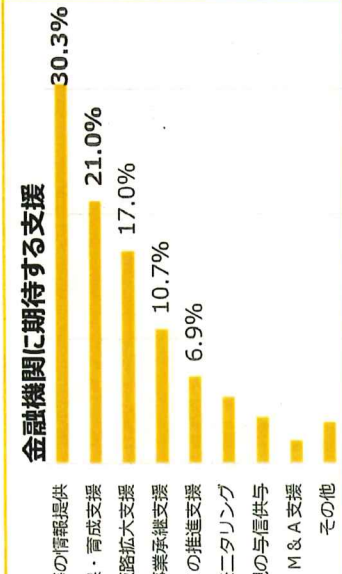
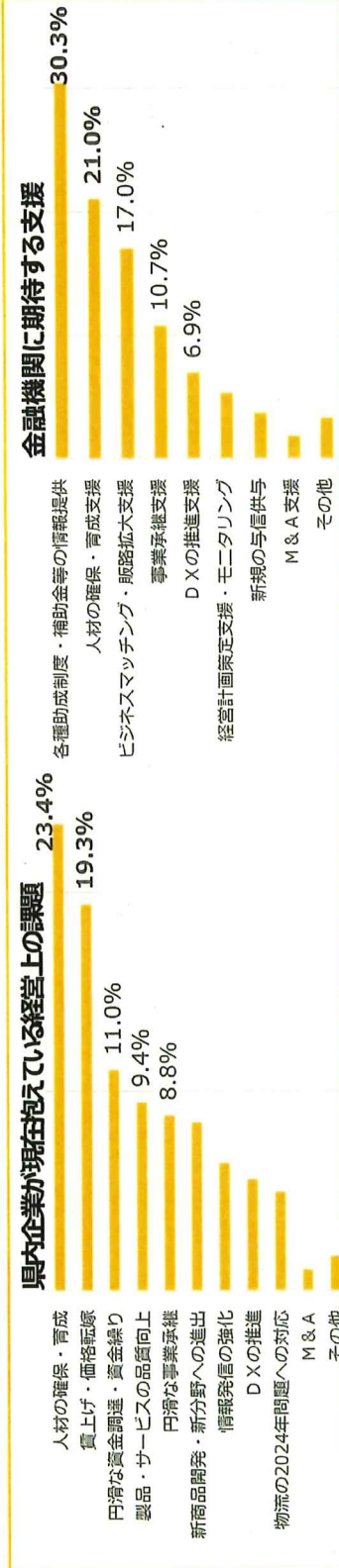
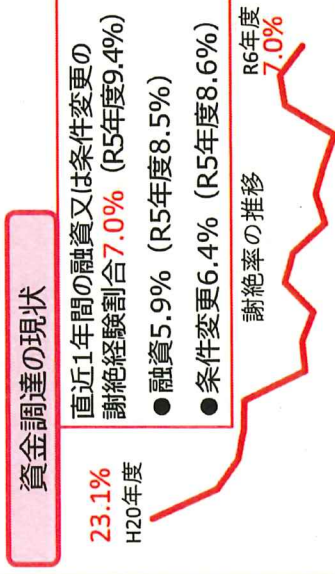
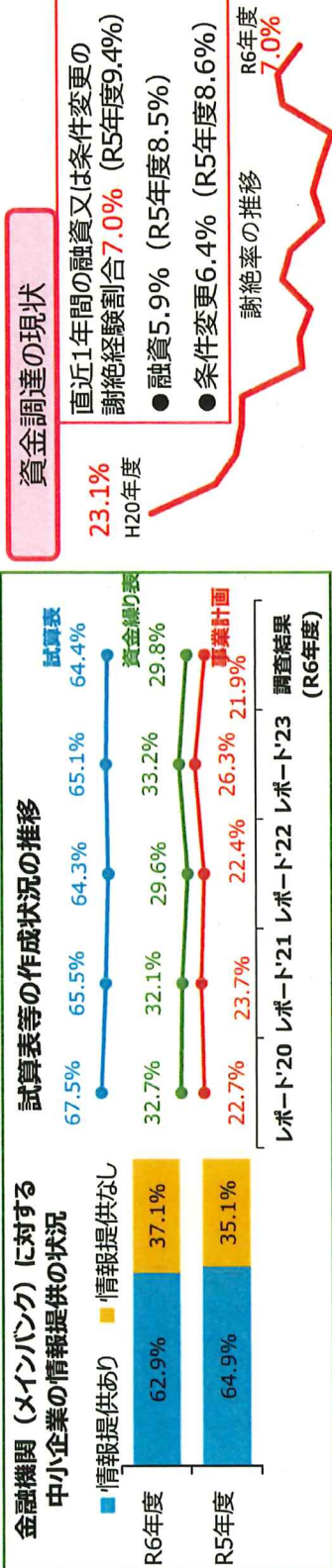
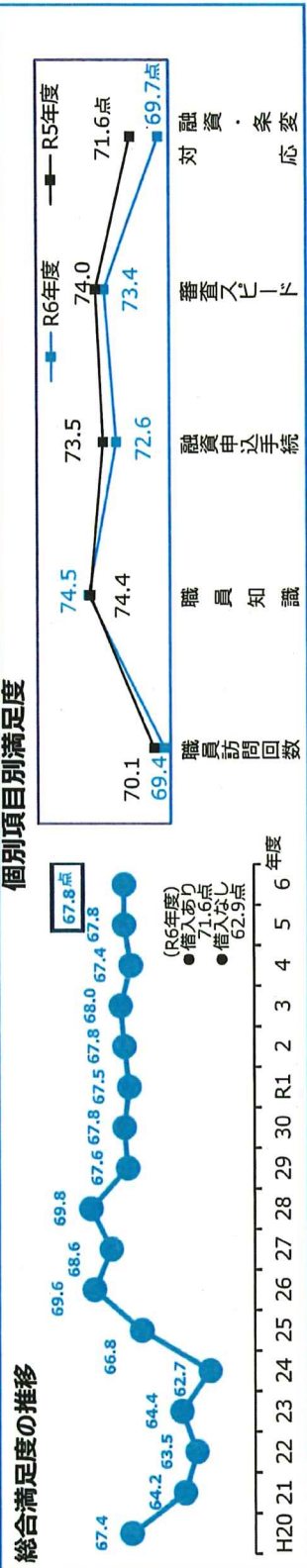
| 実施機関 | 特徴的な取組（主なもの） |
|---------|---|
| みちのく銀行 | <ul style="list-style-type: none"> ■ むつ市「田名部まちなか回地整備事業」への融資契約の締結 むつ市初のPF事業として、「田名部まちなか回地整備事業」に対し、事業者との間で1月24日付にて融資契約を締結。本事業は、老朽化が進んでいる既存市営住宅10団地に代わる良質な市営住宅を田名部駅跡地へ集約建替し、良好な居住環境の創出とまちなか居住促進によるコンパクトシティを推進することで、市の将来像『笑顔かがやく 希望のまちむつ』の実現を目的とする取組み。 ■ サステナブルファイナンス商品の取扱開始について 持続可能な社会の実現、お客さまのサステナブル経営を支援する観点から、「サステナビリティ・リンク・ローン」「サステナブル経営支援ローン」2つのサステナブルファイナンスの取扱いを開始。 |
| 青い森信用金庫 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 「青い森しんきん飲食店応援プロジェクト」の企画、運営 地域を知り尽くした青い森信用金庫の役職員が、皆さまに是非知っていただきたい、地域の飲食店およびおすすめメニューを紹介する特設サイトを運営。 ■ 「ホンデリングプロジェクト」への参画 毎年6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、社会貢献活動として本プロジェクトに参画。役職員より本の寄贈を受け、その買取相当額を寄付金として、犯罪被害等に遭われた方々への支援活動に役立てるといふもので、(公財)あおもり被害者支援センターと連携して実施している。 ■ 「青い森信用金庫脱炭素化支援スキーム」の展開 地域企業の脱炭素化を支援すべく、「省エネ診断→利用可能な補助金やソリューションの紹介」というスキームを展開。 ■ 「省エネ・地域パートナーシップ」への参画 地域企業の身近な相談先として省エネ支援を推進する「パートナー金融機関」として認定された。 ■ 「八戸市の空き家等対策に関する協定」の締結 八戸市および不動産関連団体、法務関連団体、建築関連団体、地域金融機関等全13団体が締結。 ■ 「陸上養殖ビジネスモデル構築に関する連携協定」締結 八戸市、嶋脇漁業㈱、八戸工業大学、青森県栽培漁業振興協会と締結。 |

| 実施機関 | 特徴的な取組（主なもの） |
|-----------|---|
| 東奥信用金庫 | <p>■中小企業経営力強化研修会 青森県信用金庫協会が主導し、中小零細企業に対する、人材育成・新商品開発・販路拡大等本業支援に於ける課題解決を図ることを目的に、当金庫と青い森信用金庫が各関連機関との連携および専門家の協力を得て、青森・八戸・弘前の3会場で開催。</p> <p>■東北しんきんビジネススクラブ「東北しんきん“笑談”.com」会員募集 東北地区27信用金庫が連携し、取引先事業者の「商品・サービス内容」等の情報を発信する専用WEBサイト。事業者の販路開拓や各種商談会の出展支援、プレゼンテーション力向上等を目的としている。</p> |
| 青森県信用組合 | <p>■プロフェッショナル人材事業 「青森県プロフェッショナル人材拠出拠点」の仲介により、地方企業の経営課題を解決する副業・兼業プロ人材とのマッチングを支援し、経営課題の解決へ向け取り組んでいる。</p> |
| 青森県信用保証協会 | <p>■よろず支援拠点と連携した定期相談会 国が全国に設置する中小企業・小規模事業者のための経営相談所である「よろず支援拠点」と当協会が連携し、月に1回営業所・各支所において経営相談会を開催。</p> <p>■県内中小企業・小規模事業者の販路拡大支援に向けたアライアンス 県内5金融機関と連携し、中小企業者に対し各機関が有する販路拡大ツールを相互に提供する。そのほか、青森県と公益財団法人21あおもり産業総合支援センターをアドバイザー機関として迎え、販路拡大の様々な支援を行う。</p> <p>■国立大学法人弘前大学との共同研究 物価高等の影響による雇用の喪失が懸念される中、雇用の維持、創出に寄与する創業、起業を切り口とした地域活性化に向けた提言を目的とした調査研究を共同で行う。</p> |
| 青森商工会議所 | <p>■AOMORISTARTUP CENTER運営 平成30年に、青森商工会議所が整備した「AOMORI STARTUP CENTER」では、起業創業をはじめとするイベントやセミナー、ワークショップが開催されているほか、青森市の「あおもり地域ビジネス交流センター」も移転し、起業創業支援のコーディネータ3名が常勤している。また、事業承継・引継ぎセンターの相談窓口、よろず支援拠点の駅前サテライトとして機能している。 (次ページに続く)</p> |

| 実施機関 | 特徴的な取組（主なもの） |
|---------------|--|
| 青森商工会議所 | <p>■自社製品を全国へアピール！宝物プロジェクトinあおもり 事業者の売上拡大を目的として実施。計4回実施されるセミナーを通して、参加事業者が自社の製品をより良い物にブラッシュアップ。さらに、オンラインにて開催する青森市エリアのグランプリに出場することによって、それらのアピールと交流の場を設ける。また、青森市エリアから全国大会出場者を選出することで、地元事業者の全国的な販路拡大を図る。青森商工会議所は、参加事業者の財務状況の把握や、商品のブラッシュアップをはじめとした様々な伴走型の支援を実施した。</p> <p>■原油価格・物価高騰対策事業 エネルギー価格高騰の影響を受ける事業者に対し、融資相談や各種補助金、支援金の申請などについて対応した。</p> |
| 八戸商工会議所 | <p>■はちのへ創業・事業承継サポートセンター（8サポ）の運営（8サポmeets運営） H28年度から創業者及び事業承継の相談窓口として運営しており、創業事業計画書の作成支援、借入のための資金計画書の作成等の対応。創業に関するセミナーの開催、事業承継セミナーは支援機関向け（会議所・商工会・金融機関）に開催した。</p> |
| むつ商工会議所 | <p>■融資相談会・事業承継相談会「一日公庫」 コロナ禍を踏まえ、人材不足、原油高・物価高の影響による収益の悪化、返済計画の見直し、事業承継等の相談窓口として「一日公庫」を開催。 ●支援機関 日本政策金融公庫 青森県よろず支援拠点 青森県事業承継・引継ぎ支援センター</p> <p>■金融・経営・事業承継のお悩み解消相談会「一日公庫」 原材料の高騰や物価高の影響による収益の悪化等、資金繰りに支障が生じている事業者や事業の継続に不安を感じている事業者を支援するため、金融・経営及び事業承継相談会窓口として「一日公庫」を開催。 ●支援機関 日本政策金融公庫 青森県よろず支援拠点 青森県事業承継・引継ぎ支援センター</p> |
| 青森県中小企業団体中央会 | <p>■創業支援（ひろさきビジネス支援センター） 創業・起業を目指す市民や、地域で事業を営んでいる方などに対し、経営等に関する相談、各種産業情報の提供並びに交流の場を提供することにより、地域経済の活性化を図る（弘前市からの業務委託）。</p> |
| 青森県中小企業活性化協議会 | <p>■制度説明 県内の商工団体（商工会議所・商工会）向けに、訪問による制度説明。</p> |

地域金融推進のための調査結果（令和6年度）【概要版】

調査概要
県内に事業所を有する中小企業者向けアンケート 調査数：2,000件 有効回答数：1,322件 (66.1%)



提言

“中小企業の潜在力発揮に向けた伴走支援の更なる強化”

現状
金融機関に対する満足度は一定水準で推移し、謝絶経験割合は減少している。

未来
金融機関は、地域からの高い信頼と地域におけるネットワークを強め、地域経済の成長を支える。